

日本遠隔医療学会オンライン診療分科会研究会

ご案内

2020年5月8日

分科会会長 黒木春郎

はじめに

厚労省より2020年4月10日に、「新型コロナウイルス感染拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取り扱いについて」の事務連絡が発出されました。これにより、時限的ではあるもののオンライン診療での初診が可能となりました。このことは、新型コロナウイルス感染対策に奔走している医療者のみならず、不安の中で受診をためらう住民にも朗報と言えます。オンライン診療は非対面診療であり、感染予防策として非常に有効です。

しかし一方では、今回の感染拡大をうけた時限措置である事務連絡が、「オンライン診療が大幅に緩和された」という誤解を生じさせ、オンライン診療の安易な利用も懸念されます。それは、結果としてオンライン診療本来の利点を損ねてしまうおそれもあります。

この状況のなかで、オンライン診療は新型コロナウイルス感染に対して、何が可能であり、どこに限界があるのかをさまざまな視点から討議する場を設けたいと考えました。

今年2月以降、新型コロナウイルス感染の動静は日々変化しておりました。今回の企画を確定できるまで、時間を要したことをご容赦ください。なお、今回は、会場で行うのではなく、WEBを利用した研究会とします。

テーマ「新型コロナウイルス感染対策—オンライン診療の優位点を最大活用するために」

プログラム・登壇者

日時 2020年6月7日(日) 9:00-13:00 (途中休憩 30分)

会場 Web講演会

座長 (共同ホスト)

東京大学大学院薬学系研究科 ITヘルスケア社会連携講座 特任研究員 大倉政宏

医療法人社団嗣業の会 外房こどもクリニック 理事長 黒木春郎

09:00-09:15 オンライン診療の適切な実施のために
公益社団法人 日本医師会 副会長 今村聡

09:15-09:30 新型コロナウイルス感染に対するオンライン診療への期待
東京医科大学渡航者医療センター 兼任教授 増山茂

09:30-09:45 プライマリ・ケアにおける課題—オンライン診療の役割
一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 副理事長
家族の森 多摩ファミリークリニック 院長 大橋博樹

09:45-10:00 診療報酬に関して、
医療法人社団法山会 山下診療所 理事長 山下巖

10:00-10:15 精神科領域での課題
慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 専任講師 岸本泰士郎

10:15-10:30 患者の視点から
東京大学大学院薬学系研究科 ITヘルスケア社会連携講座 特任研究員 大倉政宏

10:30-10:45 遠隔医療がなすべきこと
一般社団法人 日本遠隔医療学会 常務理事 長谷川高志

10:45-11:00 指定発言 大学病院の現状
東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野 教授 中里信和

11:00-11:20 総括
医療法人社団 鉄祐会 理事長 武藤真祐

11:20-11:30 質疑応答

11:30-12:00 休憩

12:00-12:40 総合討論

12:40-13:00 ネットワーキング(方法は検討中)

参加対象

医師、医療従事者、関連企業 定員 200 名

参加費

学会員 1.500 円

非学会員 2.000 円